広町畑の会定例活動記録

’22.11.28 世話人　森田邦彦

2022年 11月27日(日) 8:30―12:30　天候：快晴　気温：10℃→18℃

１．参加者 （氏名順不同、敬称略） 11人

金子貴美、菅原三千代、金森英樹、斎藤浩而、黒川　弘、荒川由季、荒川尚太、太田　綾、太田ルイ、オチェレトコ　ビクター（太田 綾さんの夫、NY在住、1月まで日本滞在、ブルガリア出身）、森田邦彦

2．活動内容

（1）残るサツマイモトサトイモの区分と処理（乾燥台脇）

① 収穫祭に提供できなかった端物的なものが多く、利用できるものを選別し、残りは廃棄処分。

② 2023年用種サトイモ650個を選別した。

（２）土室保存（雑木林内）～コンニャク（1～3年イモ）と上記サトイモを保存。

（３）**芋つる、コスモス茎などのH区（堆肥場）への運搬**

（４）芋つる、コスモス茎などの細断処理（H区）［継続］

押し切り（カッター）を使い約20㎝に細断。その上にモミ殻や藁葛を散布。（堆肥化）

（５）菜花苗の移植（H区からE区、F区、B区などへ）～H区で育苗した苗を各区の端に移植

スナップショット

タネイモの選別

土室保存

イモつるなどの切断

もみ殻の散布

花苗の移植

３．その他

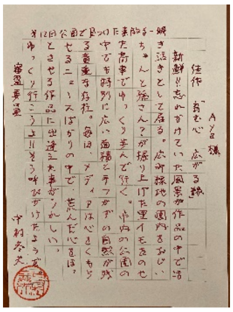
（１）収穫祭の報告

（２）コムギの製粉所見つかる。（JAの紹介）⇒厚木市七沢　井上精米所　（11/25 森田訪問）

（3）会員 太田 綾さんが「公園で見つけた素敵な一瞬」写真コンテスト（公園協会主催）に応募して受賞。

作品名：「育む心、広がる緑」 11/29～12/15 鎌倉駅地下道ギャラリー、12/8～12/15 大船モノレールギャラリーで展示される。

（拡大写真は次ページ）



第12回公園で見つけた素敵な一瞬

Aya様

佳作「育む心 広がる緑」

新鮮!!忘れかけていた風景が作品の中で活き活きとして居る。広町緑地の園内をおじいちゃんと孫さん?が掘り上げた里イモをのせた荷車でゆっくり歩んで行く。市内の公園の中でも特別に広い面積と手つかずの自然が残る貴重な存在。毎日、メディアは心をくもらせるニュースばかりの中で、荒んだ心をほっとさせる作品に出逢えた事がうれしい。ゆっくり行こうよ!! そう呼びかけたようだ。

審査委員

中村冬夫

［審査委員講評］

綾　様

［育む心　広がる緑］

⇒ 新鮮‼　忘れかけていた風景が作品の中で活き活きとしている。

広町緑地の園内をおじいちゃんと孫さん？が掘り上げた里イモをのせた荷車でゆっくりと歩んで行く。市内の公園の中でも特別に広い面積と手づかずの自然が残る貴重な存在。毎日、メディアは心をくもらせるニュースばかりの中で、荒んだ心をほっとさせる作品に出逢えることがうれしい。ゆっくり行こうよ‼　そう呼びかけたようだ。

審査委員　　中村冬夫

4．次回の活動予定: 2022年12月4日（日）

活動内容～① 乾燥中のゴマ、アズキ、ダイズの脱穀　② 芋つる、コスモス茎などの細断処理

③ 長イモ、ゴボウ掘り、

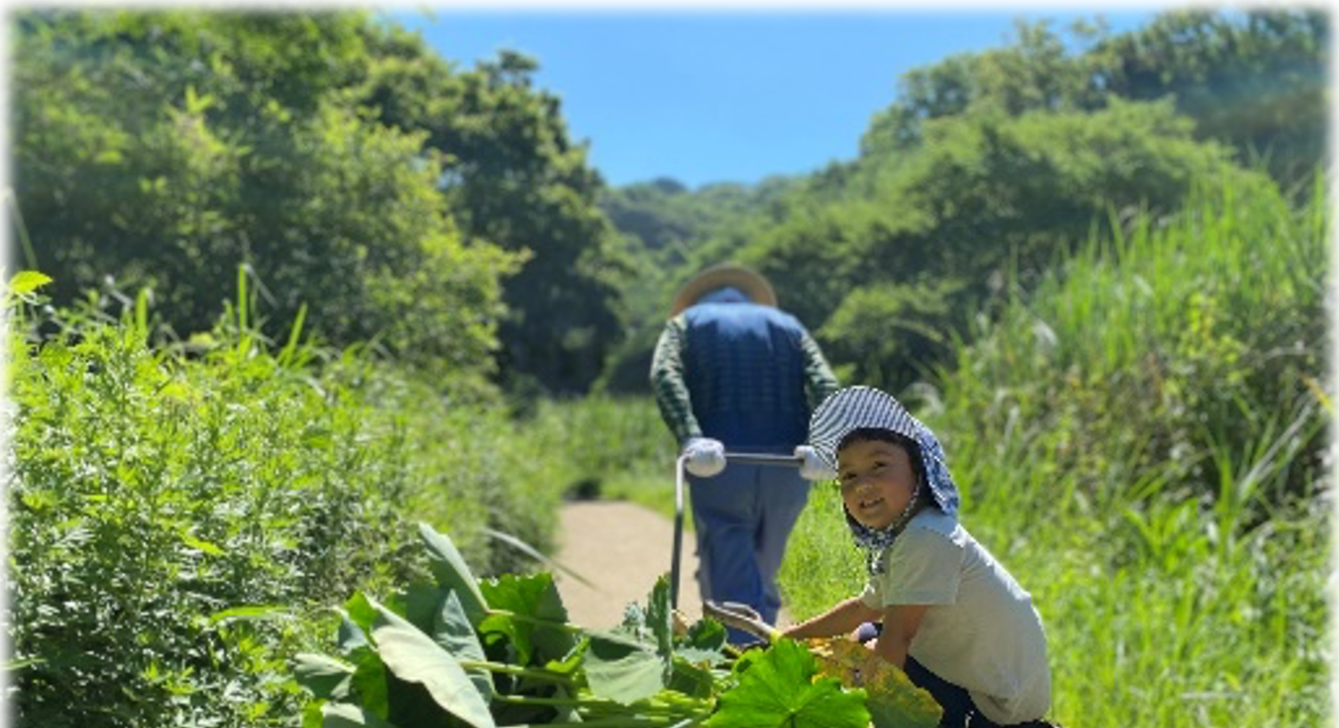
* * *

任意［臨時］活動記録［追記］

・2022.11．22（火）　4人（金森、斎藤亀倉、森田）

活動内容～ ①A区に コムギの播種 ②芋ガラなどの移動（H区堆肥場へ）

・2022.11.25(金)　森田が 厚木市七沢 井上精米所 訪問,コムギ25Kgの製粉を依頼。大麦の殻剥きも可。

作品：「育む心、広がる緑」　撮影者　太田　綾